



Corporate Profile

企業案内

第0章 TERAOKAの原点

創業時から受け継がれる「新しい常識の創造」。

新しい常識の創造。

それは、100年以上も前から受け継がれるパイオニアスピリット。

そしてそれは、私たちが挑み続けるテーマ。

しかし古くからの常識は、強く、抗いがたい力を持っている。

不屈の精神と、斬新なアイデアがなければ、古い常識を打ち破ることはできない。

後に初代社長となる寺岡豊治は、1904年に渡米し、

カリフォルニア大学で機械工学を学んだ。

強いパイオニアスピリットを持つ豊治は帰国後すぐに会社を設立し、

日本初となる計算機を開発する。

当時は計算機など見たことも聞いたこともない時代。

その常識をはるかに超えたアイデアは、それがいかに価値を秘めたものであろうと、

容易には受け入れてはもらえなかった。

そして幾多の挑戦を繰り返す中で、豊治は“はかり”に目をつけた。

当時のはかりはローマ時代に発明された棹ばかりから

メカニズム的な進歩を遂げていない代物だった。

「もっと正確で使いやすいはかりがあれば、人々はその便利さに必ず喜びの声を上げる」。

技術のイノベーションと、その技術に歓喜する人々の姿を

先見的に思い描いた豊治は、バネの原理を用いた

「ものを置いただけで重さがわかる日本初の商業用バネばかり」を開発し販売する。

当初は「こんな商品誰が使うのだろう」と揶揄された。

しかしそれは社会に受け入れられ、人々はこぞって使用するようになる。

そしてはかりの新しい常識となった。

私たちは豊治の想いを受け継いでいる。

それは何事にもあきらめない不屈の精神。

そして斬新なアイデアで未知に挑戦するスピリット。

私たちは、いままでも、これからも、新しい常識を創造しつづける。

感謝
はかり
の
出
来
る
道
路
を
つ
く
る



初代社長 寺岡豊治



「寺岡式敏感自動はかり」

第1章 TERAOKAのヒストリー

つねに新しい常識・新しい市場を 追求してきた歩み。

寺岡精工の歴史は、新しい常識を創造してきた歴史。だれもが想像していなかった製品を開発・販売し、新しい市場を生み出してきた歩みです。

豊治が1925年に開発した「寺岡式敏感自動はかり」は、はかりの新しい常識となりました。豊治の長男である寺岡武治は、「寺岡式敏感自動はかり」の唯一の欠点であった温度誤差を独自の特許装置によって解消し、1935年にその装置を組み込んで、家庭でも使えるはかりの量産化に成功します。ここに“家庭用はかり”という新しい市場が生まれたのです。寺岡精工の母体となる寺岡研究所を創設した武治は、さらに新しい常識・新しい市場を追求していきます。

1965年、寺岡精工は世界初となる「電子（デジタル）料金はかり」を開発。商品をはかりに乗せると同時に料金を計算しデジタ

ル表示する画期的な料金はかりのデビューは世の中に大きな衝撃を与えます。それは寺岡精工が37年前に創造したはかりの常識を自ら塗り替えた瞬間でもありました。その後、大規模集積回路（LSI）によるデータ処理機能やプリンタによるレポーティング機能などの革新的機能を備えた「電子料金はかり『DIGI』」を1973年に発売。寺岡精工は、はかりの機能を“モノの重さを計る機器”から“経営ツールとしての情報機器”へと進化させます。

寺岡精工の新しい常識の創造は、はかりだけに留まりません。1980年、世界初の「サーマル（感熱）印字方式バーコードプリンタ」を開発。印字はインクというそれまでの常識を覆しました。つづく1981年には世界初の「自動計量包装値付機」を発売。包装と計量・値付は別作業という常識を覆し、スーパーマー

ケットのバックヤードの生産性を飛躍的に向上させます。

さらに寺岡精工は、製品機能だけの技術革新とは違うアプローチでも新しい常識の創造を行っています。たとえば2010年から本格的にスタートさせた「チェックアウト・レボリューション」。流通小売のレジにおけるオペレーションを革命的に向上させ、店舗と買物客の双方に満足を生み出す新しい常識です。



2代目社長
寺岡武治



電子料金はかり



サーマル印字方式
バーコードプリンタ



自動計量包装値付機
「AWW-2000」

第2章 TERAOKAのビジネス戦略

多彩な事業ポートフォリオと グローバル化。

寺岡精工のビジネス戦略を語る上でキーとなるのは「事業ポートフォリオ」、それを取り巻く「サービス」、そして「グローバル化」です。

まず「事業ポートフォリオ」。それは寺岡精工が競争力を発揮する4つのビジネスフィールドであり、<流通小売>、<フードインダストリー>、<サービス・飲食>、そして<ロジスティクス>で構成されています。特に<流通小売>は寺岡精工のコア・ビジネスであり、業界内におけるリーディング・カンパニーとしての地位を築いています。また、流通小売業の後方で食品を供給している食品メーカーを対象とするのが<フードインダストリー>。そして飲食業界を対象とする<サービス・飲食>。さらに<ロジスティクス>では、食品・非食品の幅広い産業領域を対象としています。つまり、寺岡精工の原点であるはかり・POSといった商品によって培われた技術を基点に、そこから派生する4領域でビ

ジネスを展開することが事業戦略の基本となっています。

2つめは、寺岡精工の強みである「現場主義」にもとづく「サービス」です。たとえばサービスポータル(サービスの玄関窓口)では、「24時間/365日稼働するヘルプデスク」「ソフトウェアの遠隔セットアップとアップデート」「システムの遠隔監視」などのサービスを提供しており、業界を超えて圧倒的に高い顧客満足を実現しています。また、サービスポータルと並んで力を入れているのがクラウドサービスです。寺岡精工はクラウドサービスという言葉が一般的に使用され始める前の2000年から、業界に先駆けてクラウドサービスを提供し始めました。インターネットを介したアプリケーションの提供で企業を支援するこのサービス部門は、業界最大の実績を誇っています。

そして3つめは「グローバル化」。寺岡精工のグローバル展開は、輸出を開始した1971年にスタートします。1980年代

後半には、海外への製品輸出の段階から海外生産の段階に進み、シンガポール・イギリス・中国に生産拠点を次々と設立しました。現在では生産拠点としてだけでなく、ビジネスシステム全てを現地化する“グローバル・ローカリゼーション”を推進。それは寺岡精工の強みである「現場主義」の世界的実践に他なりません。国内にとどまらず、海外でも確固たる地位を築いている寺岡精工。146ヶ国に及ぶ世界の販売ネットワークと、ドイツ・フランスなどの7ヶ国で展開する海外販売子会社が、世界中のグローバル企業を力強くサポートしています。



はかりのイメージを一新した
電子料金秤「DIGI」(1973年発売)が
ブランド名の由来です。



TERAOKA DIGI
日本では「TERAOKA」、世界では「DIGI」のブランド名で活躍しています。

第3章 TERAOKAの環境保全への取組み

環境保全の面でも、新しい常識を創造しています。

世界中で環境保全に向けた積極的な行動が求められている現在。寺岡精工は“E2ソリューション (Ecological & Economical Solution)”というコンセプトのもと、環境にやさしく、お客様の利益向上にも貢献する製品を提案しています。

たとえば「環境対応型自動計量包装機」。従来の製品に比べ消費電力を最大50%抑えCO₂の排出量を削減するだけでなく、包装時のフィルム使用量を約40%低減することで、圧倒的な省エネ・省資源を実現しています。その他にも、化石燃料を原料とする発泡トレイの代わりに紙シートを用いることで廃棄物を最小限に抑える「ノントレイ包装機」や、「ライナレス(台紙なし)ラベル」に対応した計量プリンタなどを提供。環境負荷の低減とお客さまのコスト削減を両立する画期的な製品によ

り、環境保全に取り組むお客さまから高い評価を頂いています。

寺岡精工は人々の健康や衛生環境づくりに向けた取組みにも積極的に取り組んでいます。水道水の有害物質を限りなく除去して安全性を高める「逆浸透膜ろ過システム」は、美味しくて安全なピュアウォーターの自動販売機として幅広い層のエンドユーザーから支持され、お客さまの集客力アップに寄与しています。

また資源でもあるペットボトルやアルミ缶、スチール缶を素材別に自動分別し、容器を圧縮して収納する「飲料容器自動回収機」は、リサイクル活動を支援するエコロータリー(資源再生のための回収場所)として、お客さまと生活者をつなぐ大切な役目を担っています。

さらにゼロ・ウェイスト(=ごみゼロ)をめざす量り売りでも業

界をリード。従来技術の再発明によって生まれた「セルフ量り売り棚システム」は、生活者に必要な物を必要な分だけ、間違いなく販売・購入できる新しいソリューションとして、お客さまニーズと生活者意識に応えています。

寺岡精工は、グローバルに産業を支える立場として、自らの事業が社会・環境に対して大きな影響力を持っていることを認識しています。「次世代の環境を考えることがお客さまを考えること」という信念で、環境保全の面でも新しい常識の創造に挑戦していきます。



量り売り棚システム
「All-in-One Rack」



廃棄物計量管理システム
「環境ナビ」



ペットボトル減容回収機
「DRV-100」



逆浸透膜ろ過システム
「ECO(Aエコア)V100」

新しい常識を創造する。

寺岡精工グループでは多様な社員たちが働いています。お客さまがわくわくする姿を励みにして開発に没頭するエンジニア。お店が新しく生まれ変わった姿を思い描いて熱く語る営業マン。仲間が嬉々として働く姿をイメージして知恵をしぼるサポートスタッフなど。役割こそ違いますが、これら社員たちが共有しているのは、イノベティブに働くことの楽しさでしょう。

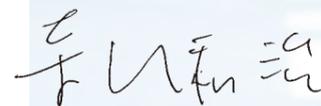
私たちが実践するイノベーションは、お客さまの目的をゼロベースで問い直すことから始まります。先ずお客さまの悩みを聴く。そして、お客さまの現場を観て学び、時には目的そのものを疑いながら、お客さまの目的を繰り返し考える。目的の本質を追求するこうした私たちのアプローチは、まさに既存の常識とのせめぎ合いです。

そのような地道な挑戦によって導いた本質的な目的は、お客さまの隠れたニーズでもあります。そしてその本質的ニーズと、私たちが持つ技術の可能性とを結び付けて飛躍させる。その成果として新しい

常識を生み出す。これこそ私たちが実践しているイノベーションであり、私たちが実感している喜びです。

市場の成熟や経済の停滞などが囁かれています。私たちはこのような論評には与しません。市場が厳しければ厳しいほど、お客さまは新しいソリューションを必要としているはず。マーケットの常識を打ち破り、新しい常識を創造する。それが当たり前になったら再び打ち破り、次の常識づくりにチャレンジする。ソリューションのプロとして、私たちはお客さまの期待を超えたお役立ちを追求し続けます。

代表取締役会長
寺岡和治



伝える力で、未来の期待を。

「感謝 やろう 出来る 他で造れぬものをつくる」。これは、2代社長である寺岡武治が、創立翌年の1935年に制定した我が社の社訓です。この言葉にある通り、感謝を原動力に画期的な製品を開発することは、創立時より引き継がれている我が社のDNAだと言っても過言ではありません。ただ、いくら私たちにとって革新的でも、沢山のお客さまのご使用やご評価がなければ市場にとって革新的な製品とは言えません。その厳しい現実こそ、新しい市場を創造する難しさであり、私たちが挑戦を続ける理由です。

たとえば私たちが2010年に発売したセミセルフレジ。商品スキャンはレジスタッフ、精算は買い物客という画期的なチェックアウトシステムですが、画期的過ぎるがゆえに、当初は「そんなものが売れるはずがない」と揶揄されました。しかし買い物客のレジ待ち時間が半分になること、店舗の人手不足を解消できることなどを地道に伝え続けた結果、今では日本全国で使用され、セミセルフレジのバイオニアとして沢山のお客さまから高いご評価を頂いております。そんなセミセルフレジという新しい常識の創造に向けて私たちが注力したのが「伝える力」です。我々のイノベーションがお客さまの店舗で活躍する姿をイメージしてお伝えする。そのイノベーションが実現するお客さまの業務効率化を可視化してお伝えする。そのような伝える力の積み重ねが、新しい市場を切り拓いたと自負しております。

創業以来、新しい常識の創造に挑戦し続けてきた寺岡精工グループですが、中・長期的な目標として新たに、創立100周年を迎える2034年度の「連結売上2,000億円達成」を掲げました。お客さまへの感謝を原動力に、全社一丸となって画期的イノベーションと伝える力を強化し、流通小売、フードインダストリー、ロジスティックス、飲食・ホスピタリティの4つの領域における位置エネルギー（存在感）をそれぞれ高めることで、是非ともこの目標を実現したいと考えています。

思い描けないことは実現できません。だからこそ私たちは、画期的イノベーションでお客さまがわくわくと喜んでいる姿を思い描き、伝える力で実現します。寺岡精工なら任せて大丈夫という「今の信頼」を築き、寺岡精工は新しい常識を創ってくれるだろうという「未来の期待」に込めてまいります。

代表取締役社長
山本宏輔



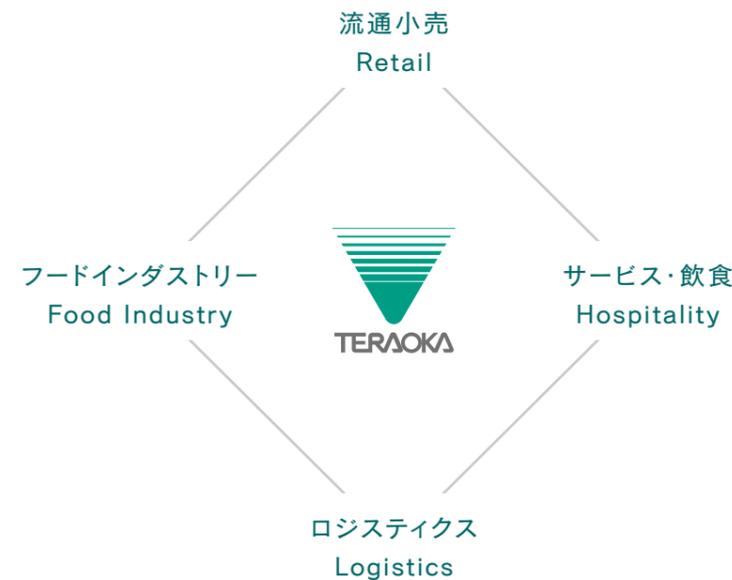
TERAOKAの ビジネスフィールド

4つのフィールドで、お客さまのビジネスを成功に導きます。

世界初、業界初の製品を数多く世に送り出しながら、新しい常識を創造してきた寺岡精工。1925年に開発した「寺岡式敏感自動はかり」以来、はかりの機能を情報機器にまで高めて今に至りますが、はかり以外の製品やシステム、ネットワーク・ソリューションでも様々な分野で支持を得ています。

その背景にあるのはビジネスフィールドの拡がり。当初は流通小売分野に特化して、最新技術を駆使したソリューションを提供していた寺岡精工ですが、そこで培ったテクノロジーを活かしてロジスティクス分野やフードインダストリー分野に進出。その後もサービス・飲食分野へとフィールドを拡げ、各分野のお客さまから、高い評価と信頼を頂いております。

強みである「現場主義」を実践しながら、新しいソリューションを提供する寺岡精工。4つのフィールドで、お客さまのビジネスを成功に導きます。



流通小売／Retail



売り場とバックヤードの両方で新しい常識を追求する寺岡精工。流通小売ビジネスを先端システムでサポートします。

寺岡精工は、流通小売業界のお客さまに向けて、現場(売り場とバックヤード)の効率化を実現するさまざまな製品やソリューションを提供しています。

その最先端の取組みの1つが「チェックアウト・レボリューション」です。「レジ待ちをなくしたい」「人手不足を解消したい」などお客様それぞれのニーズに対して、寺岡精工は豊富な経験に基づき最適なチェックアウト方法をご提案。フルセルフ/セミセルフ/スマホレジなどのバリエーションで、新しく楽しいショッピング体験を提供します。

対面計量ラベルプリンタ「SMシリーズ」と店舗内ネットワークでつながるのが売価コントロールシステム「T@POP」。レジ売価情報と連動して、電子棚札、紙棚札、POPの正確な売価表示を実現する、

新しいネットワーク・ソリューションです。店内の売価表示の一元管理と一括表示により、店舗の信頼性向上と、効率的かつ効果的な店舗運営に貢献します。

一方、寺岡精工は売り場だけでなく、店舗のバックヤードでの作業の効率化もすすめています。自動計量包装値付機「AW-5600シリーズ」は、1981年に「計量」「包装」「値付け」の3つの機能を世界で初めて一体化したシステムとして誕生して以来、国内外のお客さまから圧倒的な支持を得ています。また、バックヤードにしながら商品の生産数と販売数をリアルタイムに把握することができる「Pack on Time」は、POSとバックヤード製品をトータル提案する寺岡精工ならではの生販管理ソリューションです。



マルチセルフレジ
「HappySelf (G3)」



セルフサービススケール
「SM-6000SSR/SSP」



環境対応型自動計量包装機
「AW-5600ATII」

フードインダストリー／Food Industry



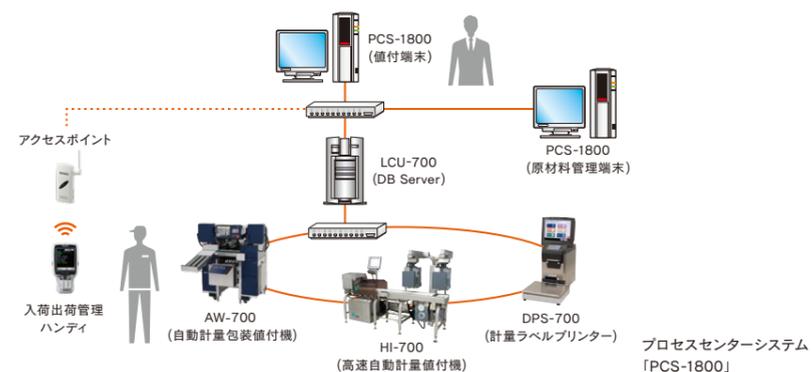
生鮮加工センター、食品工場のフィールドでもトータルにサポート。より速く正確な加工・出荷体制を実現します。

生鮮加工センターや食品製造工場においても寺岡精工は、自動ラベラーはもとより、生産ラインの前後に設置される包装、計量、値付け、そして検査の各段階で、最新技術を活かした幅広い製品ラインアップによるトータルソリューションとしてお客様のビジネスを支えています。

「計量」「値付け」では、1分間に約80パックの速度で計量・ラベル印字・ラベル貼付けを行う高速自動計量値付機「HIシリーズ」。「包装」では、スーパーマーケットの店舗で販売される生鮮食品のノントレイ包装を加工センターで効率的に行える、小型自動深絞り包装機「TFSシリーズ」と食品ロスを

軽減するロングライフ化を実現するMAP包装に対応する「TRAVEシリーズ」。そして「検査」においては、食品加工製造工程における「ラベル表示」の内容の正誤を自動的に判断、表示ミスを的確かつ簡便に排除する画像検査システム「LISシリーズ」が、正確な加工・出荷を実現します。

このように、お客様のビジネスの基幹となる生産ラインを力強く支える寺岡精工。食品包装技術に関する世界レベルの実績とノウハウを活かして、小規模食品工場から大規模なナショナルブランド食品メーカーまで、フードビジネスのあらゆるシーンに対応したトータルソリューションを提案してまいります。



物流／Logistics



生産性向上を支援する高精度な機器・システムによって製造・物流分野でも高く評価されています。

物流センターや生産工場など様々な現場で、寺岡精工は総合的なソリューションを提供しています。お客様の作業の効率化・生産性の向上について、より積極的に進めるため、システム構築の企画段階から参画し、戦略的なソリューションを提案しています。

＜物流センター分野＞では、「AIピッキングカート」がリアルタイムな指示によって最短経路・最小時間・計量検品でピッキングを完了させ、作業効率の向上で物流コストを大幅に削減します。また、ECの急激な成長により増え続ける荷物の取扱量に対し、荷物をコンベヤーに流すだけでバーコードを読み取り、三辺のサイズ計測・計量を瞬時に自動採寸計量スケールや、読み取ったバーコード情報や計測結果を基に、コンベヤー上の荷物を自動で仕分けるソーティングシステムが作業効率アップ、コスト削減を実現します。

＜工業分野＞では、微小部品でも即座にカウント出来る高精度カウンティングスケール「DCシリーズ」、各種バーコードを高速印字するラベルプリンター「GPシリーズ」、製造・入出庫情報システム「IT-Matex III」によって、部品の入庫／出庫／棚卸実績の一元管理を可能にします。なかでも「GPシリーズ」には、全発行ラベルの印字内容確認作業・全発行ラベル画像保存が行え、完全トレーサビリティを実現する「世界初※」のモデルも登場しました。

＜食品製造分野＞では、原材料の有効期限と在庫管理を徹底して、廃棄ロスを防止。配合インジケータ「DIシリーズ」によって人為的作業ミス未然に防ぎ、トレーサビリティと安定品質の確保を実現します。寺岡精工は生産性向上を支援する高度な機器・システムで高い信頼と実績を誇っています。

※当社調べ



ピッキングカートシステム「AIピッキングカート」



自動採寸計量スケール「SmartQbing」／仕分け機「SORTING SYSTEM」



印字検証機能付内蔵多機能ラベルプリンター「GP-7000 α Verify」

ホスピタリティー／Hospitality



店舗運営のオペレーション効率化を図り、
お客さま満足と経営効率化を実現する新機軸のソリューション。

寺岡精工は、サービス・飲食店舗運営のオペレーション効率化を図り、売上げや利益率を高める新機軸のソリューションを提案しています。

その中心となるフードサービス統合システム「Delious (デリオス)」はレストランなどのフロアとキッチン、そして、本部、データセンター、コールセンターまでを一元的に統合することで効率的な店舗運営を実現する、飲食店の収益改善ソリューションです。さらに24時間対応のヘルプデスクと、全国に広がるネットワーク／サポートが安心して効率的な店舗運営を実現します。

お客様自身で会計できるセルフレジ、縦型の大

画面タッチパネルを採用した券売機など、スタッフの負担を軽減し、飲食業における人手不足解消に大きく貢献するセルフオーダー端末がラインナップ。本格的キャッシュレス社会を迎え、キャッシュレス専用券売機もご用意しています。

また、すべてのPOS・券売機が業界トップクラスの実績を誇るクラウドよりサービス提供され、店舗運営をローコストかつ効率的に行うことも可能としています。店舗運営を改善するDelious (デリオス)のソリューション。サービス・飲食店が抱える現場の課題を理解しているからこそ実現できる、寺岡精工の新しい常識です。



キャッシュレス・フルセルフ券売機
「Delious Lio」



セルフPOS
「HappySelf for Restaurant」



コンパクトPOSレジスター
「Delious Pico」

寺岡精工の アウトライン

会社情報

会社名 株式会社寺岡精工
創 業 1925年(大正14年)
創 立 1934年11月(昭和9年)
資本金 1億円
代表者 代表取締役会長 寺岡和治
代表取締役社長 山本宏輔
従業員数(連結) 3,690名(2020年度)
売上(連結) 1,022億円(2020年度)

本 社 〒146-8580 東京都大田区久が原5-13-12
コーポレートサービス部
ヒューマンリソース 03-3752-1057
ジェネラルサービス 03-3752-9427
ビジネスサービス部
請求書関連 03-3752-0113
経理関連 その他 03-3752-5403

大崎ビル 〒141-8566 東京都品川区大崎2-3-13
営業本部 03-5496-7606
本部営業部 03-5496-7607
東日本フードインダストリー・ロジスティクス営業部
03-5496-7612
ホスピタリティ営業部 03-5496-7612
国内販売統括部 03-5496-7607
海外販売統括部 03-5496-7611
東京支店 03-5496-7610

事業内容 電子はかり、電子計量値付システム、自動計量包装
値付機、POSシステム、POP作製システム、高速自動
貼りラベラ、仕分けシステム、カウンティングスケール、
自動倉庫管理システム、店舗総合情報管理システム、
浄水システム、リサイクル処理機、廃棄物計量管理システム、
飲食店管理システムなどの製造、販売、
保守、医療機器の販売・賃貸、決済サービスの提供

総合お問合せ 0120-37-5270 (平日9:30～17:30)

URL www.teraokaseiko.com



本社(東京都大田区)



大崎ビル(東京都品川区)



東京ショールーム(東京都品川区)



TOKYO EXPERIENCE SHOWROOM
(東京都大田区)



株式会社デジアイス(岩手県)

海外事業所

DIGI Singapore Pte. Ltd.
4, Leng Kee Road, SIS Building, #06-01, Singapore
159088

PT. Tropical Electronic
Panbil Industrial Estate, Jalan Ahmad Yani Lot 04,
Muka Kuning 29433 Batam, Indonesia

DIGI Europe Ltd.
DIGI House, Rookwood Way Haverhill, Suffolk CB9
8DG, U.K.

Shanghai Teraoka Electronic Co., Ltd.
Ting Lin Industry Development Zone, Jin Shan County,
Shanghai 201505 China

DIGI Canada, Inc.
87 Moyal Court, Concord, Ontario L4K 4R8, Canada

DIGI Deutschland GmbH
Reisertstrasse 8, 53773 Hennef, Germany

DIGI France S.A.
Za Central Parc 4 Allee Du Sanglier 93421 Villepinte
Cedex France

DIGI Nederland B.V.
Impuls 75, 1446 WC Purmerend, The Netherlands

DIGI Belgium nv
Neerland 7, B-2610 Wilrijk, Antwerp, Belgium

DIGI Korea Co., Ltd.
Room No. 807, Shareumang Medical Plaza, 641-1,
Hopyeong-Dong, Namyangju-City, Gyeonggi-Do,
12150 Korea

DIGI System Gurgaon Pvt. Ltd.
Plot No 774, Ground Floor Udyog Vihar phase-5,
Gurgaon, Haryana 122016 India

DIGI Italia S.r.l.
Via Achille Marabini 14, 40013 Castel Maggiore
(BO), Italy

DIGI America Inc.
76 Veronica Ave, Somerset, NJ 08873, USA

DIGI Imsispal S.A.
Luis Lopez Oses Kalea 16 48930 Getxo, Bizkaia,
Spain

DIGI Turkey Ltd.
Atatürk Mah.2.Cad.No:3/3 Atasehir, Istanbul
34758, Turkey



DIGI Singapore Pte. Ltd.
(factory in Indonesia)



Shanghai Teraoka Electronic Co., Ltd.



DIGI Europe Ltd.

国内ネットワーク

北海道

(株)寺岡北海道	
本社	011-875-2528
〒003-0871 北海道札幌市白石区米里1条3丁目2番7号	
旭川営業所	0166-73-4668
帯広営業所	0155-67-6074
釧路営業所	0154-32-2626
北見営業所	0157-69-7666
(株)寺岡システム	
函館営業所	0138-21-1300

東北

(株)寺岡精工	
郡山営業所	024-962-0301
いわき出張所	0246-28-8761
(株)寺岡システム	
本社	022-232-1236
〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町3-6-5	
青森営業所	017-764-3316
八戸営業所	0178-22-3916
盛岡営業所	019-696-3438
南岩手営業所	0197-56-2305
仙台営業所	022-232-1235
石巻出張所	0225-22-8452
秋田営業所	018-824-6881
横手営業所	0182-35-6626
大館サービスステーション	0186-49-5550
山形営業所	023-625-3741
酒田営業所	0234-21-2595
福島営業所	024-553-8811
郡山出張所	024-991-5671
会津営業所	024-288-0306
(株)協立商会	
山形営業所	023-681-2015
庄内出張所	0235-22-3470
郡山営業所	024-922-1330
会津出張所	0242-26-9852
(株)寺岡外食ソリューションズ	
仙台営業所	022-205-1231
(株)デジアイズ	
〒029-4204 岩手県奥州市前沢区字高畑31	0197-56-2010

関東

(株)寺岡精工	
茨城営業所	029-257-3100
つくば営業所	029-857-9320
栃木営業所	028-648-8551
群馬営業所	027-346-6200
埼玉営業所	049-244-7501
千葉営業所	043-209-3911
千葉サービスステーション	04-7110-2378
神奈川営業所	045-848-3080

厚木出張所	046-270-3370
(株)テラオカ	
埼玉営業所	048-664-5531
佐野出張所	0283-21-8377
千葉営業所	043-233-3911
神奈川営業所	045-730-5566
厚木サービスステーション	046-295-0360
(株)協立商会	
埼玉営業所	048-686-9381
千葉営業所	043-287-1011
神奈川営業所	0466-22-9215

東京

(株)寺岡精工	
東京営業所	03-5496-7600
東京サービスステーション	03-3638-0811
北東京サービスステーション	03-3912-0853
南東京サービスステーション	044-799-5979
西東京営業所	042-580-6751
東日本フードインダストリー・ロジスティクス営業部	03-5496-7612
ホスピタリティ営業部	03-5496-7612
(株)テラオカ	
本社	03-3453-2111
〒108-0014 東京都港区芝4-4-13	
東京東営業所	03-3871-4661
東京西営業所	042-576-3316
東京中央営業所	03-3314-2581
(株)協立商会	
本社	03-3326-2151
〒157-0064 東京都世田谷区給田3-26-19	
東京営業所	03-3307-2151
(株)寺岡外食ソリューションズ	
本社	03-5748-5301
〒146-0085 東京都大田区久が原5-2-22	
東京営業所	03-5748-5281
(株)デジジャパン	
本社	03-5579-0381
〒135-0091 東京都港区台場2-3-1 トレードピアお台場ビル 22F	

中部

(株)寺岡精工	
静岡営業所	054-280-4110
浜松出張所	053-460-6873
名古屋営業所	052-323-3188
金沢出張所	076-293-2800
(株)中部テラオカ	
本社	052-991-5171
〒462-0844 愛知県名古屋市北区清水2-11-5	
名北営業所	052-991-5174
富山営業所	076-428-2980
金沢営業所	076-240-8505
福井営業所	0776-24-5910
岐阜営業所	058-276-2663

東濃営業所	0572-44-7340
高山営業所	0577-32-7641
浜松営業所	053-461-2005
豊橋営業所	0532-52-0844
名古屋営業所	0569-26-7480
津営業所	059-213-6280
伊勢営業所	0596-25-0487
(株)テラオカ	
山梨営業所	055-236-2045
沼津営業所	055-926-4600
静岡営業所	054-349-6066
浜松出張所	053-466-8333
(株)協立商会	
新潟営業所	025-282-3343
佐渡出張所	0259-24-7019
長岡営業所	0258-21-0122
上越営業所	025-544-5658
甲府営業所	055-235-1883
長野サービスステーション	026-243-5721
松本営業所	0263-39-7301
飯田営業所	0265-52-0086
上田出張所	0268-23-7851

近畿

(株)寺岡精工	
京滋営業所	075-646-1230
北近畿営業所	0773-23-5158
大阪営業所	06-6337-1261
南近畿出張所	072-436-8836
神戸営業所	078-646-6770
姫路サービスステーション	079-231-5161
奈良営業所	0742-35-5601
西日本フードインダストリー営業部	06-6337-1261
(株)テラオカ関西	
本社	06-6358-7021
〒530-0037 大阪府大阪市北区松ヶ枝町5-15	
京都営業所	075-622-0018
神戸営業所	078-735-1130
大阪営業所	06-6358-7021
大阪南営業所	072-263-9311
姫路出張所	079-233-1880
和歌山出張所	073-464-5180
(株)寺岡外食ソリューションズ	
大阪営業所	06-6351-0345

中国

(株)寺岡精工	
岡山営業所	086-243-4203
鳥取出張所	0857-32-2773
福山出張所	084-945-5152
広島営業所	082-874-6141

山口営業所	0835-24-5554
松江営業所	0852-59-5047
(株)フジックス	
本社	0832-53-2125
〒751-0833 山口県下関市武久町2-2-8	
周南営業所	0834-31-7066
(株)寺岡外食ソリューションズ	
広島営業所	082-568-5663

四国

(株)寺岡精工	
高松営業所	087-815-0351
徳島出張所	088-641-5451
松山営業所	089-925-2770
新居浜サービスステーション	0897-66-1600
高知営業所	088-826-5508
(株)セルコン	
本社	087-885-3556
〒761-8084 香川県高松市一宮町710-1 OKビル	
徳島営業所	0886-92-3385

九州

(株)寺岡精工	
福岡営業所	092-553-4888
北九州サービスステーション	093-588-7801
熊本営業所	096-365-2311
大分営業所	097-540-7661
鹿児島営業所	099-269-7780
(株)九州テラオカ	
本社	092-623-2830
〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津4-24-31	
福岡営業所	092-623-2828
北九州営業所	093-963-0225
佐賀営業所	0952-55-8210
長崎営業所	095-808-3001
佐世保営業所	0956-23-6924
大分営業所	097-552-0709
宮崎営業所	0985-24-6556
延岡出張所	0982-21-6555
都城営業所	0986-22-8655
鹿児島営業所	099-263-3405
熊本営業所	096-377-1400
(株)寺岡外食ソリューションズ	
福岡営業所	092-477-5250

沖縄

(株)九州テラオカ	
沖縄営業所	098-835-4646
(株)ナカフク	
総合包装(株)	098-875-3131
	098-946-5411



1925	1934	1962	1965	1970	1973	1978	1979	1980	1981	1989	2003	2006	2010	2011	2019	2021	
(株)朝日衡器製作所を設立。「寺岡式敏感自動バネ秤」開発	下血秤「パール」が業界初のグッドデザイン賞を受賞	電子料金秤「繁栄」発売開始	国内初のロードセル式電子料金秤「DIGIマーク2」発売	世界初のサーマル印字方式バーコードプリンタ「BP-10」を開発	・高速ラベラー「HI-2600」リリース ・米国に初めてPOS機「TPR-6000」を輸出	飲食店向けASP型フードサービス統合システム「Delious」発売	台紙ごみ削減による環境負荷を低減する「ライナーレスラベル」を発売	量り売り棚システム「All-in-One Rack」発売	寺岡研究所を創立 ・温度誤差補正装置を考案 ・バネを使用した「寺岡式敏感自動バネ秤」の家庭用を量産開始	世界初の「電子料金秤」を発表	世界初の電子料金秤「DIGI」発売開始	電子料金秤とチェックアウトプリンタを組み合わせ、計数管理を可能にした計量POSシステム「SM-20」発売	自動計量包装値付機「AWW-2000」を発売	日本初セルフレジをリリース	業界初セミセルフレジ「スピードセルフ」リリース	次世代型スマホレジ「Shop&Go」リリース	対面販売計量プリンタ「SM-4600」がグッドデザイン賞を受賞